



つい先日、3月の便りが聞かれたと思っていたところでしたが、あっという間に2週間が過ぎ、今年度も残すところあと10日ほどになりました。6年生は卒業に向け、様々なことをやり終えて巣立とうと頑張っているところです。その姿から、1～5年生も6年生にも感謝の気持ちを伝え、伝統を引き継ごうと精一杯取り組んでいます。6年生が卒業しても、八沢小学校のよさを繋げていけるよう、教職員一同子どもたちを支援していきたいと思えます。

まだまだコロナ禍で心配なところですが、修了式や卒業式にみんな揃って元気に参加できるように、保護者の皆様には、引き続きお子さんの健康管理にご協力をお願いいたします。

3月前半の 教育活動



2日(火)、3年生は南相馬市博物館に見学に行ってきました。昔のくらしの様子や使っていた道具について学習してきました。



2日(火)に民報新聞出前授業を実施しました。1・2年生は新聞ができるまでについて、講師の先生から話を聞きました。その後、記事の中から気に入ったものを選び、感想をまとめてみんなの前ではっきりと発表することができました。



5日(金)は、1～5年生のお楽しみ給食でした。バイキング給食ができないので、セレクトメニューになりました。子どもたちは、楽しそうに食べていました。調理員さんに感謝です。



児童会が中心となり赤い羽根共同募金に取り組みました。9日(火)に社会福祉協議会の方に浄財を渡しました。



校庭の桜の木が古くなり安全のため伐採しました。9日(火)、6年生が新たに桜の苗木を植樹しました。卒業前の思い出になりました。6年生も桜の木も、これからどんどん大きく成長することを願っています。



同窓会に入会しました！



8日(月)に同窓会会長さんが来校し、ランチルームで同窓会入会式を行いました。今年度卒業する6年生10名が出席し、式に臨みました。式の中で、会長さんから同窓会についての説明あり、「皆さんも卒業と同時に会員になる」という話がありました。同窓会からは学校運営に対し、子どもたちのためにと温かいご支援をいただいております。心より感謝申し上げます。最後に、代表児童が記念品をいただき、お礼の言葉を述べました。一人一人が八沢小学校の卒業生として自覚と誇りを持って、頑張ってくれることと思います。



6年生を送る会を開催！

かんしゃ きも
感謝の気持ちをこめて

3日(水)、「6年生を送る会」を開きました。5年生が企画運営し、6年生にまつわるクイズを出したり思い出の映像を流したりしました。1・2年生と5年生から感謝のプレゼントを贈りました。6年生からもお礼のメッセージが届き、温かい雰囲気の中で楽しい時間を過ごすことができました。最後に、先生方の演奏に合わせて、「パプリカ」のダンスをみんなで踊りました。

送る会のあと、金管クラブ引継ぎ式も行いました。6年生から5年生に指揮杖が移杖され、八沢小の伝統をしっかりと引き継ぎました。



堂々とした姿で入場



感謝のプレゼント



6年生からメッセージが届きました。



伝統をしっかりと引き継ぎました。

八沢の光

3回目の春を迎え、南門の八沢小のシンボルである八の字の松は元気ですが、校庭の桜がなかなか咲かないことに疑問を感じていました。この度、市から桜の提供の話があり、真っ先に希望して今回の植樹となりました。ちょうど震災復興10年という節目の年でもあり、また6年生にとっては卒業記念としても思い出の活動になることを期待しています。造園の方に話を聞いてみると、桜の木は、自分でバクテリアを作ることができないので栄養を与えないと花をつけないと言います。まだまだこれから伸びる6年生ではありますがやはり、外からの栄養(教え)が必要です。それを素直に吸収する6年生をはじめとする八沢っ子は、これからますます大きく成長すること間違いなしです。この度記念植樹した桜の木が、卒業生をはじめ地域の方々にとって、八沢小を通りかかる度にこの学校での様々な活動を思い出すシンボルになってほしいです。(文責・T)